

UCSテクニカルサポートファイルの収集 – B、C、およびSシリーズ

内容

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[UCSM](#)

[UCSMマネージドサーバ/シャーシ/HyperFlex Server \(B、C、S、HXシリーズを含む \)](#)

[UCS C シリーズ](#)

[UCS Sシリーズ](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、Unified Computing System(UCS)Manager(UCSM)からテクニカルサポートファイルを収集する方法について説明します。

背景説明

このドキュメントでは、リリース3.1以降のBシリーズブレードサーバ (HTMLグラフィカルユーザインターフェイス) およびCisco Integrated Management Controller(CIMC)バージョン3.0以降のCシリーズサーバ用のUnified Computing System Manager(UCSM)からテクニカルサポートファイルを収集する方法について説明します。

 注:UCSMバージョン3.1、HTML GUI、およびUnified Computing System(UCS)Cシリーズ CIMCバージョン3.0に関する知識があることが推奨されます。

UCSM

UCSMから、次のタイプのテクニカルサポートログをダウンロードします。

- UCSMは、Cisco UCSドメイン全体のテクニカルサポートデータを含むファイルを作成します。このファイルには、シャーシ、ファブリックエクステンダ、ラックサーバ、およびサーバメモリのテクニカルサポートデータは含まれません。
- UCSM-MGMTは、ファブリックインターコネクトを除くCisco UCS管理サービスのテクニカルサポートデータを含むファイルを作成します。
- シャーシは、特定のシャーシ内のCIMCまたはI/Oモジュールのテクニカルサポートデータを含むファイルを作成します。

- ファブリックエクステンダは、ファブリックエクステンダのテクニカルサポートデータを含むファイルを作成します。
- ラックサーバは、Cシリーズサーバのテクニカルサポートデータを含むファイルを作成します。
- Server-Memoryは、BシリーズおよびCシリーズサーバのサーバメモリに関するテクニカルサポートデータを含むファイルを、指定されたディレクトリに保存します。
- Core-Files : これらのファイルは、UCSMまたはNXOSプロセスのクラッシュによって発生します。これらのファイルは、プロセスクラッシュの原因をデコードして理解するために必要です。

Options

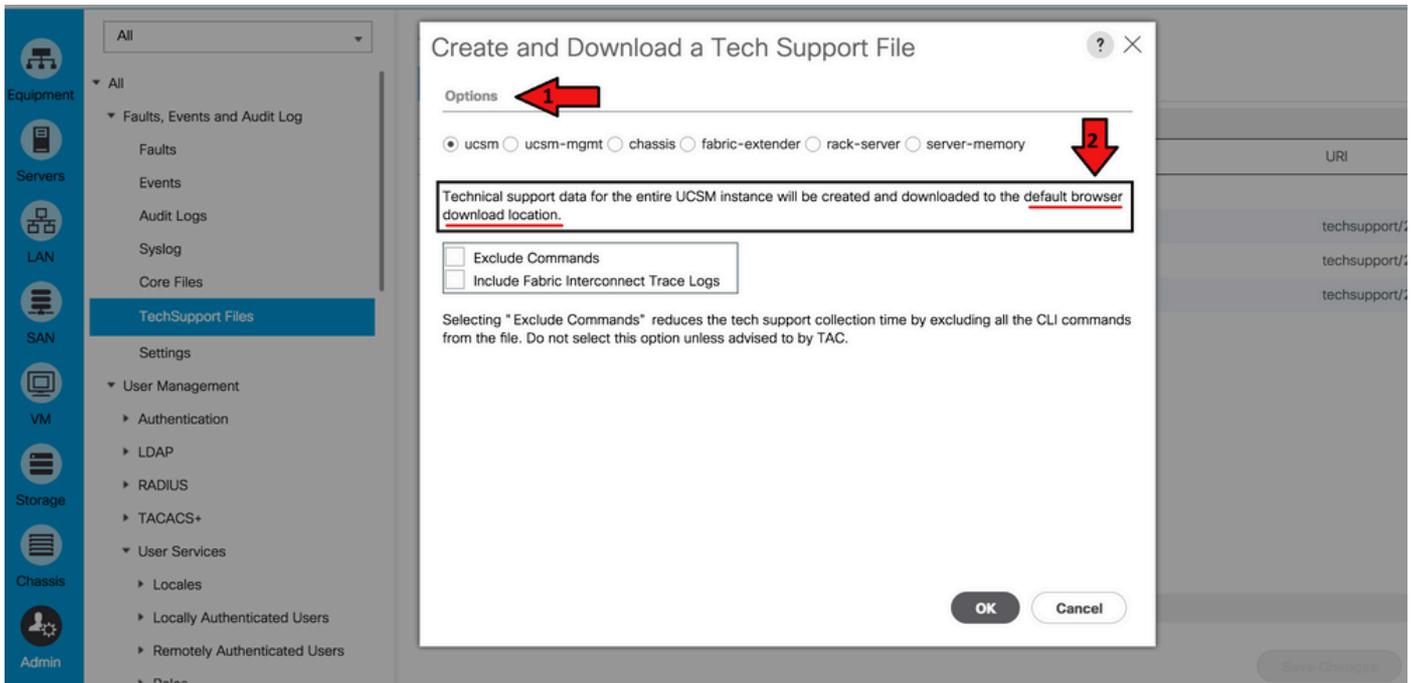
ucsm ucsm-mgmt chassis fabric-extender rack-server server-memory

ログを作成してダウンロードするには、次の手順に従います。

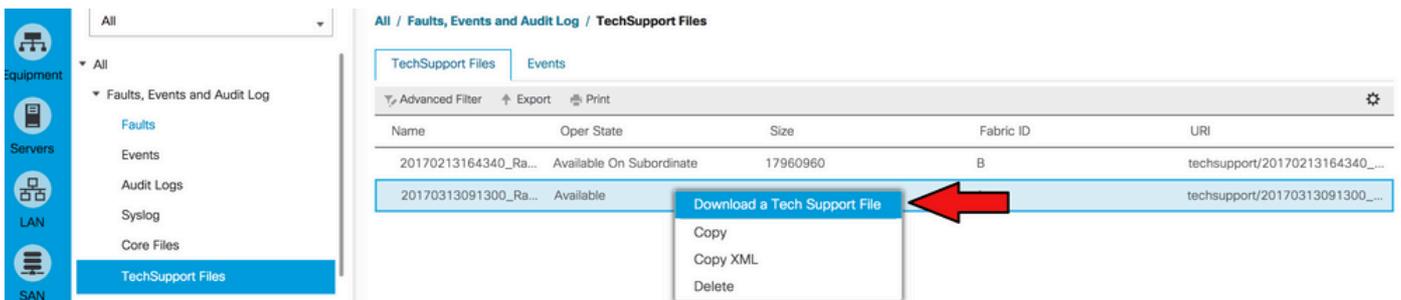
ステップ 1 : 移動先 **Admin > Faults, Events & Audit Log > TechSupport Files.**

The screenshot shows the UCS Manager web interface. The left sidebar contains a navigation menu with categories like Equipment, Servers, LAN, SAN, VM, Storage, and Admin. The 'Admin' category is expanded, and 'TechSupport Files' is selected. The main content area displays a table of TechSupport Files with columns for Name, Oper State, Size, Fabric ID, and URI. At the bottom right, a button labeled 'Create and Download a Tech Support File' is visible, with a sub-button 'Create a Tech Support File' below it. Red arrows indicate the steps: 1 points to the Admin icon in the sidebar, 2 points to the TechSupport Files menu item, 3 points to the TechSupport Files sub-menu item, and 4 points to the 'Create and Download a Tech Support File' button.

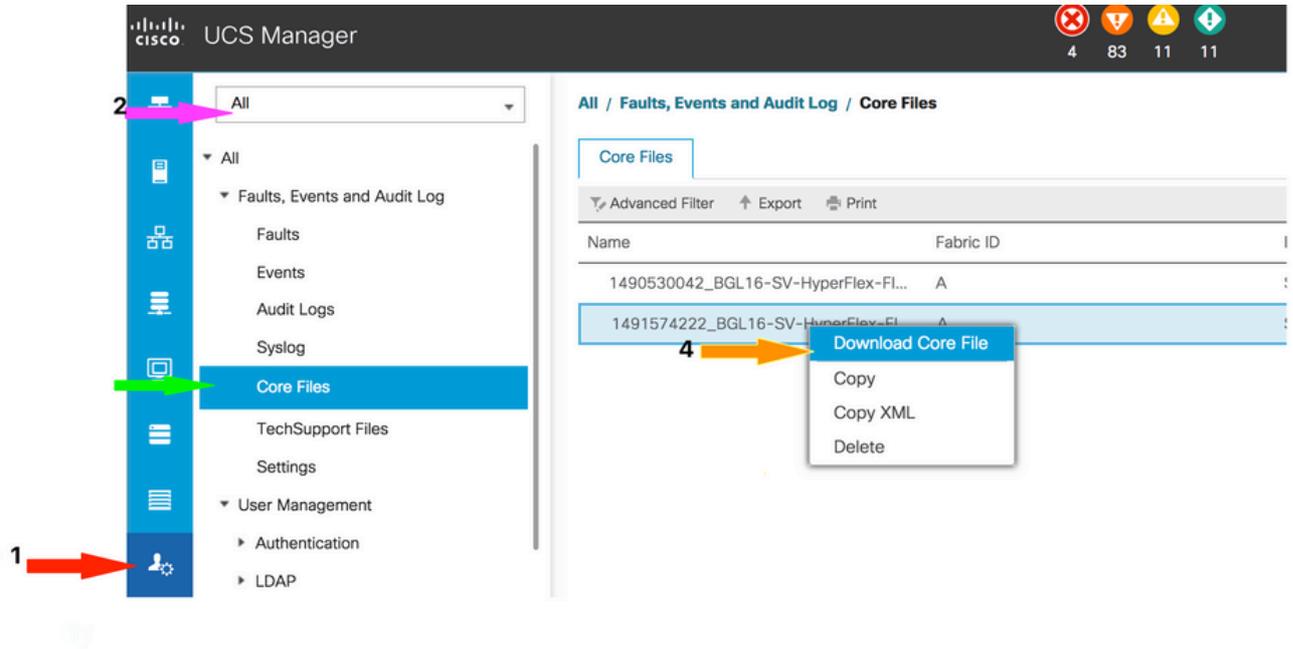
ステップ 2 : [オプション]から、ダウンロードするテクニカルサポートデータを選択します。



ステップ 3 : テクニカルサポートファイルが生成されたら、ファイルをダウンロードします。



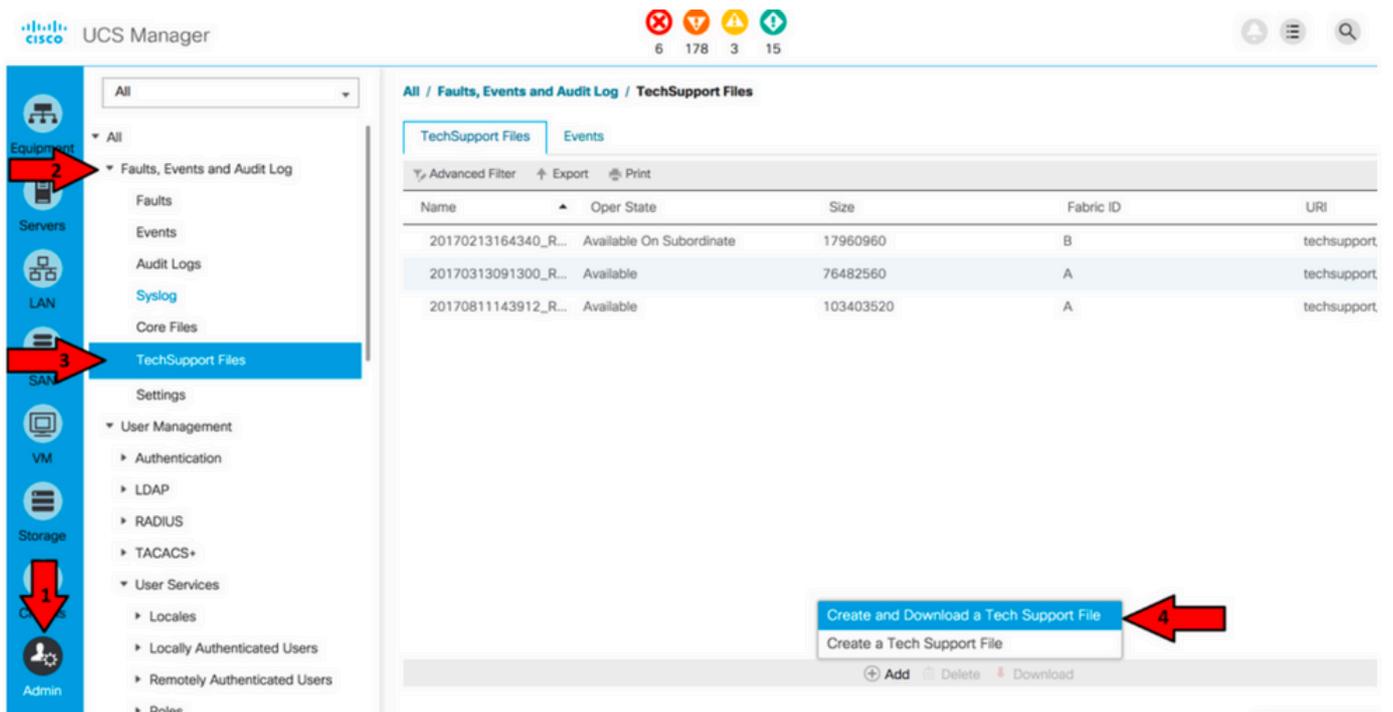
ステップ 4 : 必要に応じて、コアファイルをダウンロードします。



UCSMマネージドサーバ/シャーシ/HyperFlex Server (B、C、S、HXシリーズを含む)

ログを作成してダウンロードするには、次の手順を実行します。

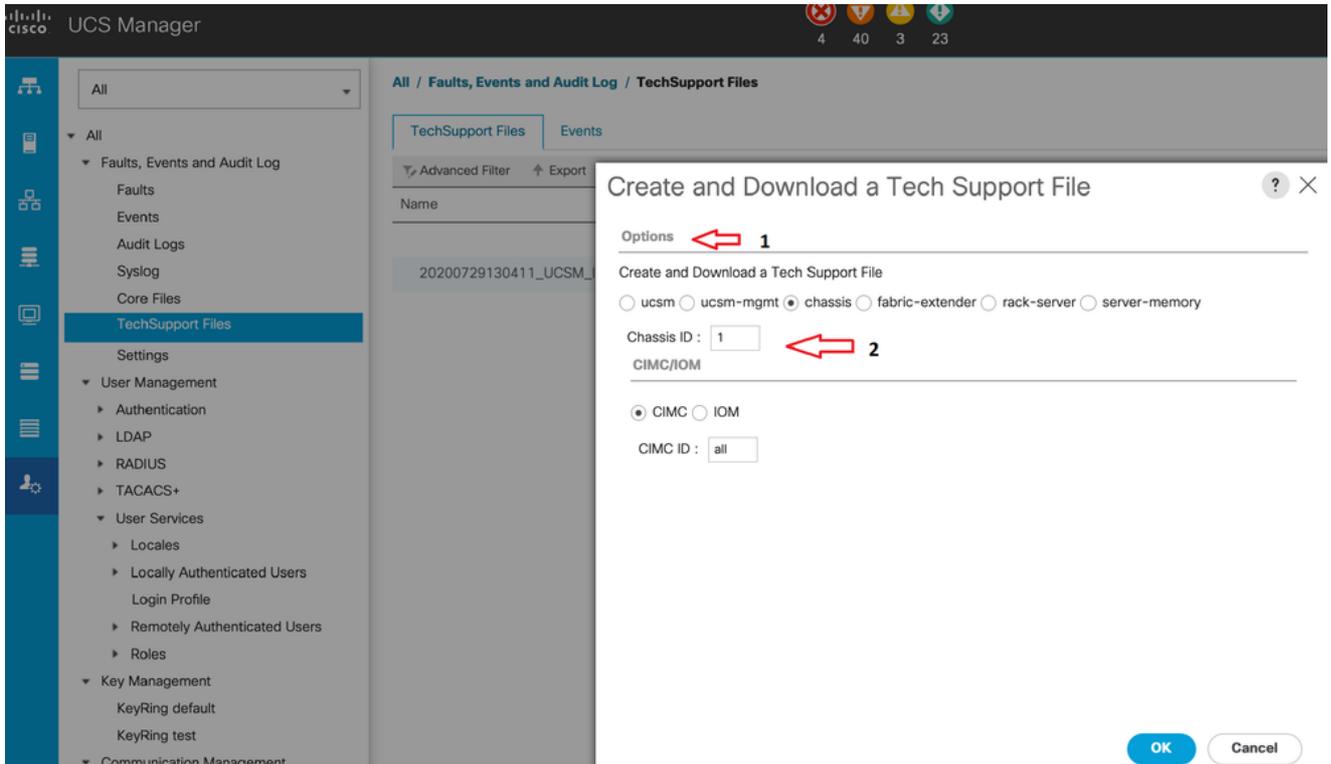
ステップ 1：移動先 Admin > Faults, Events & Audit Log > TechSupport Files.



ステップ 2：テクニカルサポートをダウンロードするには、次のようにします。

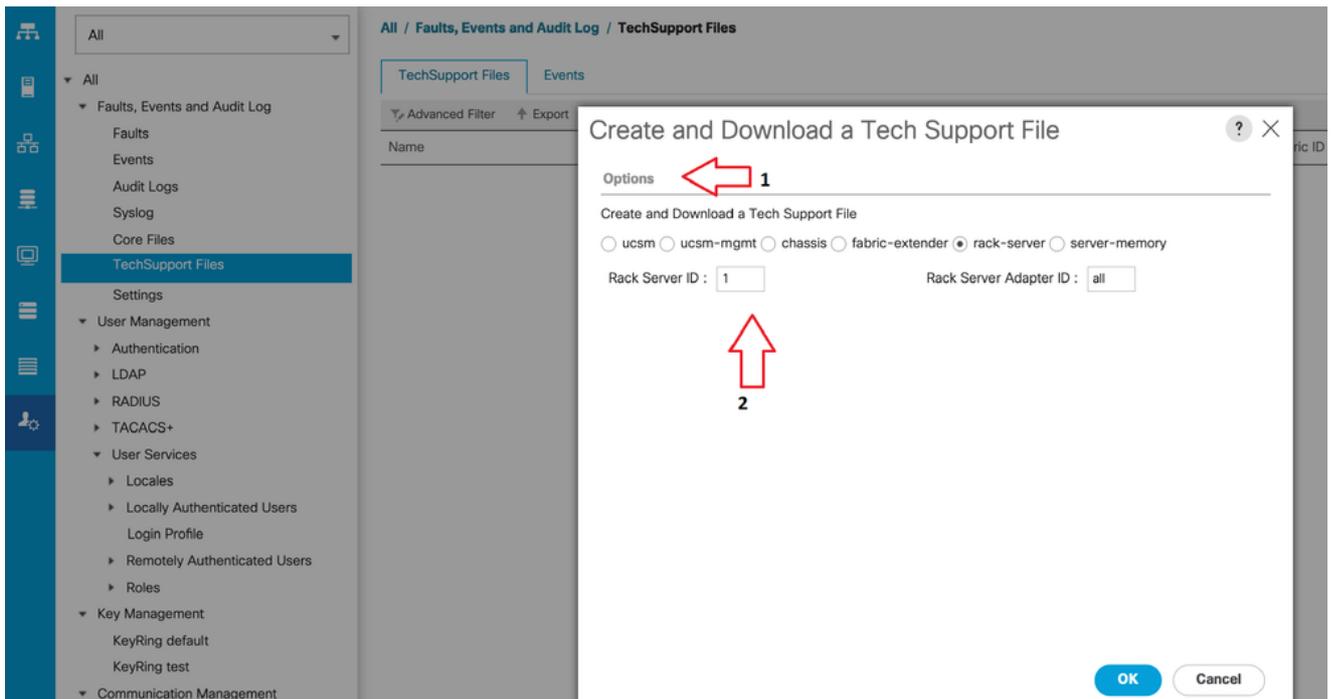
- シャーシテクニカルサポート (Bシリーズサーバを含む) :

OptionsでChassisを選択します。Chassis IDを入力してテクニカルサポートをダウンロードし、OKをクリックします。



- UCSMマネージドサーバ (C、S、Hyperflexシリーズを含む) :

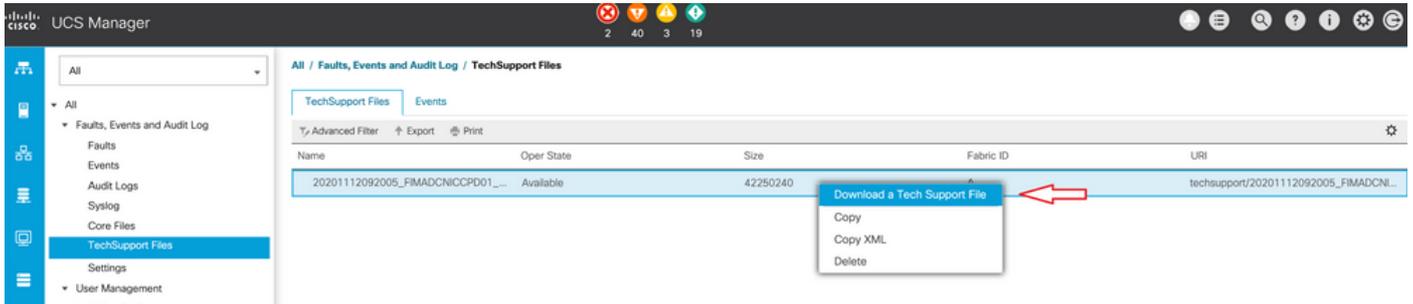
通常のOptions,rack-serverを選択します。ラックサーバIDを入力してテクニカルサポートをダウンロードし、OKをクリックします。



•

 注：オプションの選択 rack-server CシリーズおよびHyperFlex Server向けです

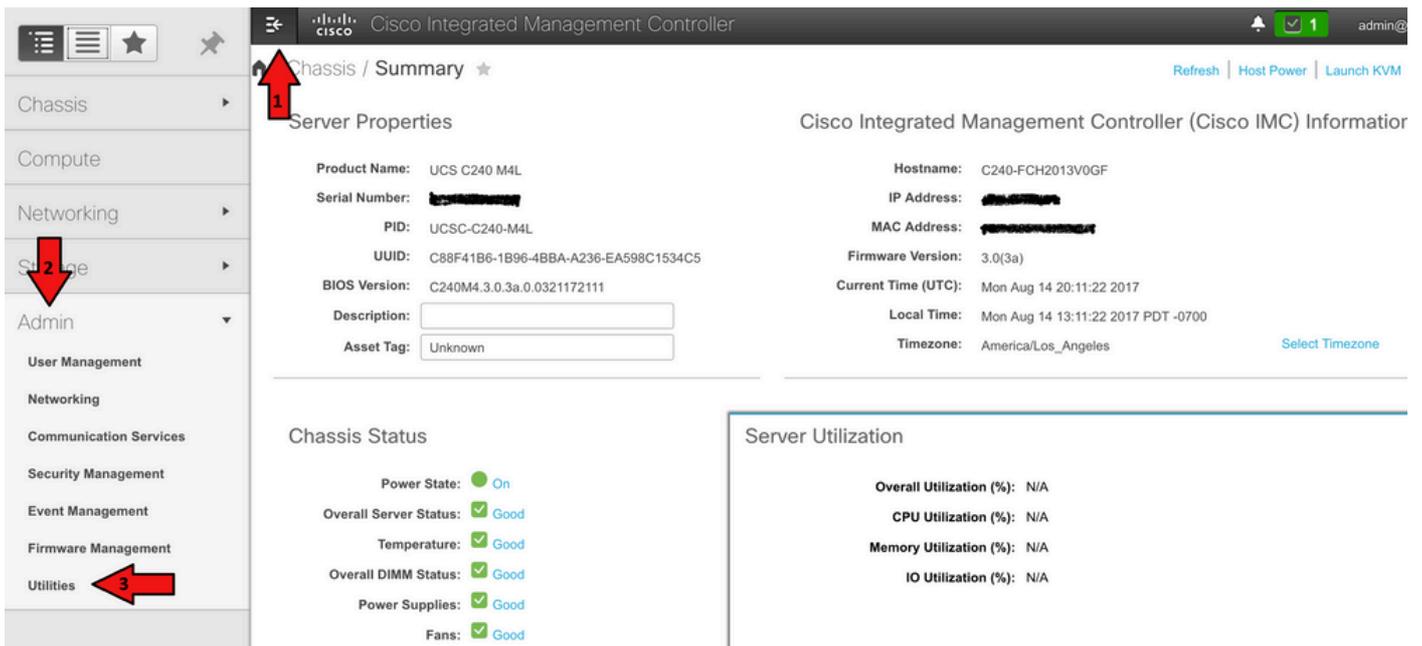
ステップ 3：テクニカルサポートファイルが生成されたら、ファイルをダウンロードします。



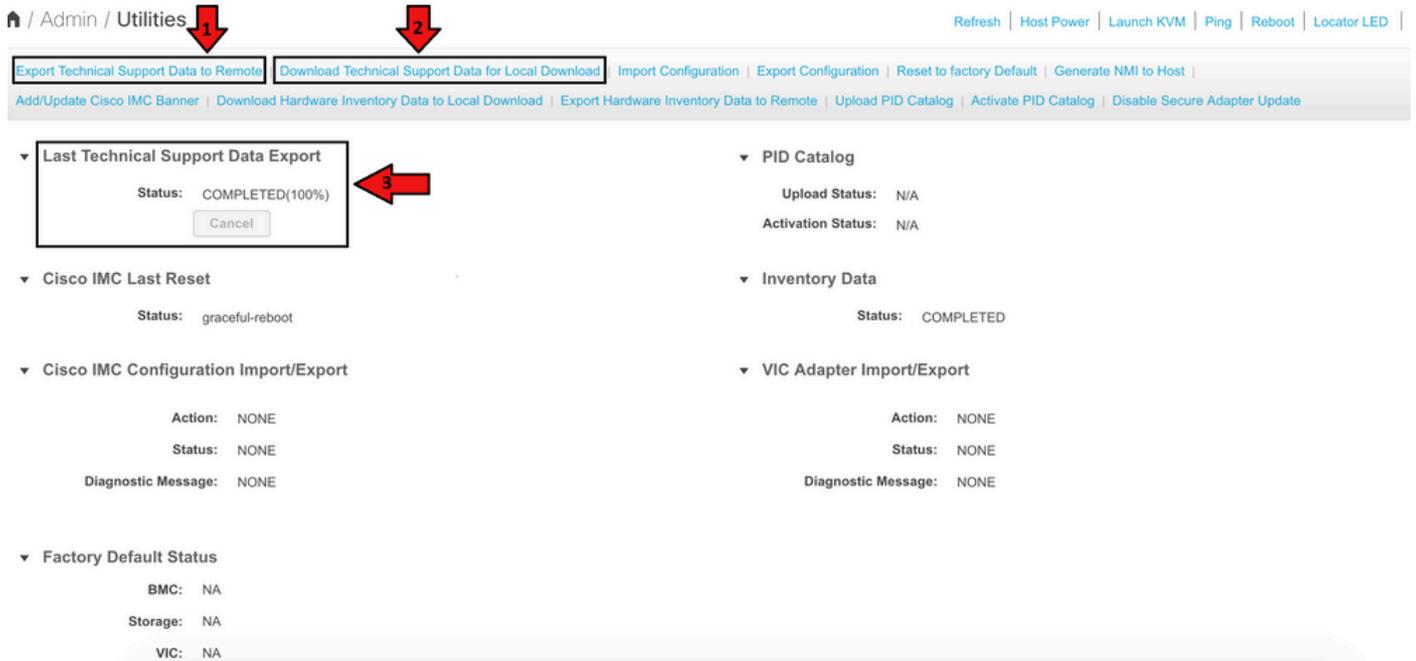
UCS C シリーズ

UCS Cシリーズファームウェアの新しいリリースで次に示すように、ログをダウンロードします。

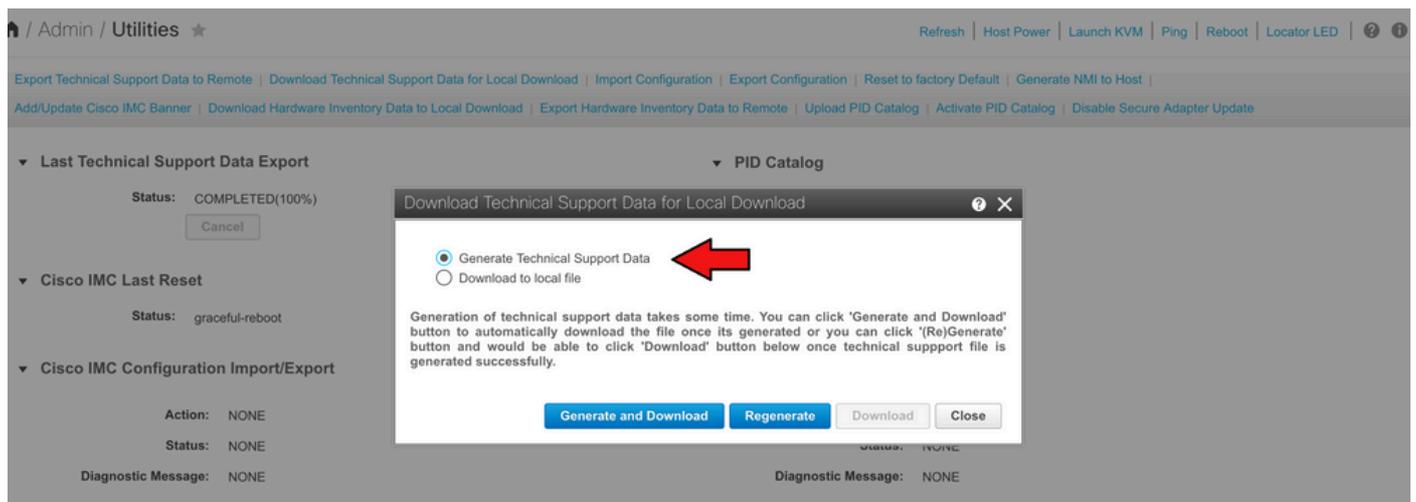
ステップ 1：CIMCにログインし、Adminの下 Utilitiesを参照します。



ステップ 2：[ユーティリティ]の下には、[テクニカルサポートデータをリモートにエクスポート]と[ローカルダウンロード用にテクニカルサポートデータをダウンロード]の2つのオプションがあります。また、最新のテクニカルサポートデータエクスポートのステータスも表示されます。

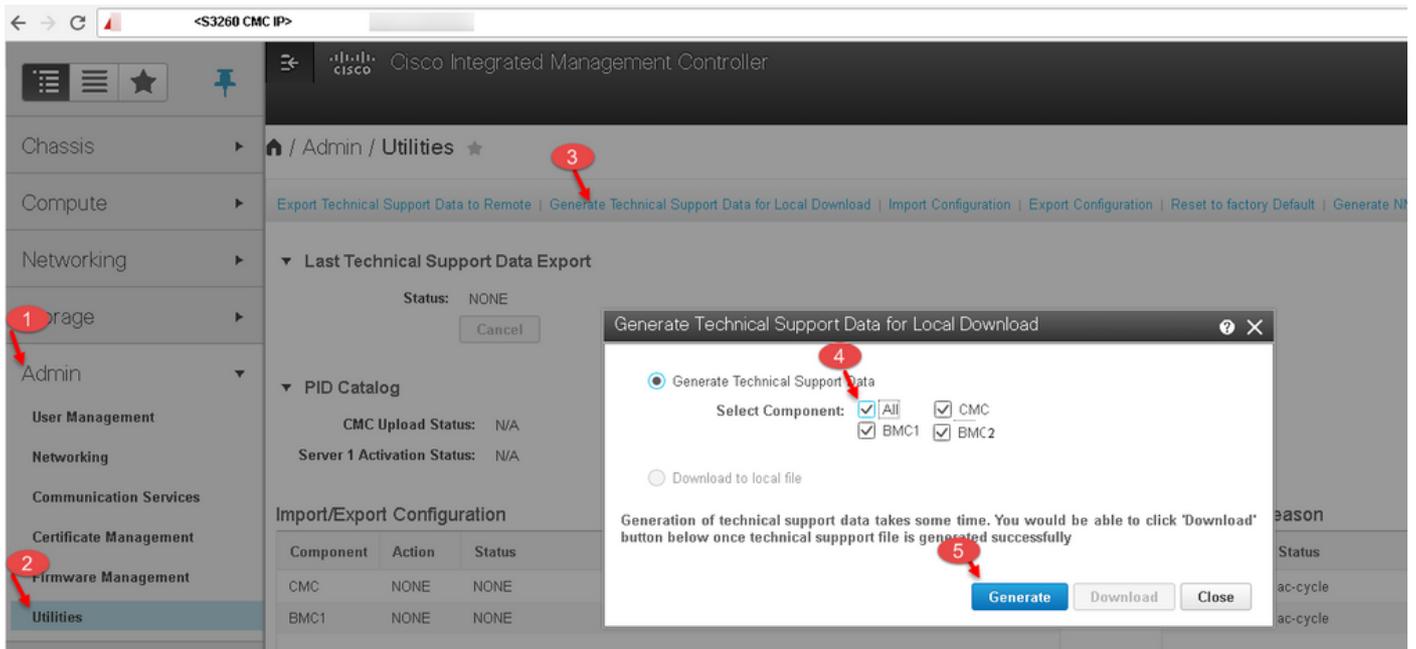


ステップ 3 : テクニカルサポートデータを生成してダウンロードするには、[ローカルダウンロード用のテクニカルサポートデータをダウンロード]をクリックします。



UCS Sシリーズ

UCS Sシリーズファームウェアの新しいリリースでは、ログをダウンロードします。



関連情報

- [テクニカルサポートファイル \(BおよびCシリーズ \) を収集するためのビジュアルガイド \(古いUCSMおよびCIMCバージョンで使用 \)](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。